

引渡しセレモニーの写真

今回、ごみ収集車5台をドミニカ共和国のサンティアゴ市へ寄贈し、現地でセレモニーが行われました。車両は日本の自治体から無償で頂き、その整備・輸送にかかる費用は、日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」(政府開発援助の一つ)による支援を受け、日本人々の善意に支えられた国際協力となっています。

平成21年5月13日にドミニカ共和国のカウセド港へ到着後、7月に引渡式が行われました。

1	引渡しセレモニーに列席する四宮信隆大使(左から3番目)とサンティアゴ市ホセ・エンリケ・スエド・セム市長(同4番目)。	
2	車両寄贈に際して、スピーチする四宮大使。	

3	車両譲受にあたって、スピーチするサンティアゴ市長。	
4	引渡しセレモニーには、環境ポスターのコンテストに参加した地元の学校の生徒たちも出席しました。	
5	絵のコンテストで入賞し表彰される生徒たち。彼ら彼女らの絵はそれぞれ、寄贈された全車両の両側に描かれました。	

6	今回寄贈された5台のごみ収集車。	
7	ごみ収集車の側面に描かれた地元の生徒の絵。このように、寄贈された全ての収集車の両側面が、1台1台生徒たちの絵で彩られました。	
8	コンテストに入賞し、自分の絵が描かれた車両の前で記念写真をとる生徒。	

9	5台のごみ収集車のキーをサンティアゴ市長に引き渡す四宮大使。	
10	寄贈された車両を前に、プロジェクト関係者が固い握手を交わしました。	